

## 4 浴室

- 洗濯機の水を浴室内へ排水する場合は、洗面所などに水をこぼさないようにしましょう。
- 排水目皿及び排水管がつまりますと水があふれ、階下へ漏水しますので、日頃から掃除しましょう。不注意による漏水で階下に被害を与えた場合は、損害賠償の義務が生じます。
- お湯のわかしすぎは不経済です。わかしすぎないように注意しましょう。また、わいた湯は上が熱く下は水のまものがああります。よくかきまぜて湯かげんをみてください。わかしすぎたお湯に子供が転落することがないように、フタは必ずしめてわかしましょう。
- 三点給湯式の住宅は、使用説明書をよく読んでご利用ください。
- 浴室には必ず換気のための窓か換気扇があります。浴室は湿気の発生場所ですから、換気が不十分な場合、壁や天井についた水滴からカビが発生したり浴室戸が腐食したりします。使用時、不使用時にかかわらず常に十分な換気に気をつけましょう。



- 風呂釜の空だきには十分注意しましょう。空だきをしますと釜の上部が過熱し、循環口のゴムが老化して水漏れするばかりでなく、風呂釜の故障の原因ともなり、思わぬ出費となりますので、特に注意しましょう。お風呂をわかす時は、図のように上部循環口から10センチ以上に水を張ってからわかしましょう。

